

ニューヨークという言葉を昔の人は「紐育」と書いていました。日本ではもうそんなことをしませんが、当地では漢字の「紐育」をよく書きます。それに伴って「訪紐」とか「在紐」とかいうのですが、どう読んだらいいか。ホウニユーとかザイニユーとかいうのでしょうか。ちなみに、わが家の近くの中華料理屋のメニューに「紐西市」とありましたが、これは多分「ニュージャージー」と読むのだと思います。ニューヨークの西にあるのは確

Air Mail from New York<4>
けったいな町・紐育



竹田 洋太郎
〈元神戸新聞論説委員〉

かです。
さてニューヨークは五十七丁目の「東京書店」という本屋のショウウィンドウに「只今入荷日本沈没」という垂れ幕が出てから幾月になるか。この本がうず高く積まれているのを見ると、当地でも「日本沈没」はベストセラーもそのトップであったことは間違いありません。あちこちのオフィスで、日本人のいるところ、回し読みされたくらいです。

日本でこの本がなぜベストセラーになったかは御存知の通り。だが、こちらでは少々「読まれ方」が異なっていたようです。ある人に読後感を尋ねると「日本が沈没するかどうかは別として、ともかくニューヨークに来てよかったと思います」。

東京の知人から来た手紙によると、その手紙を書いている最中にも有感地震があり、沈没の近いことを思わせるノとありましたが、やっぱりそうなのですかね。だから、ニューヨークの支店から東京本社に転勤の命令が来ると、数年前までは万才を叫んだのに、今は「おかわいそうに」とお通夜のようなパーティを開き、慰めの言葉が「早くニューヨークに帰ってこいよ、なあ」というのだそうです。

話変わって、ニューヨークやその周辺在住の日本人の歎きは「日本語がどんどん下手になるのに、英語がいつこう上手にならないこと」だそうです。

なぜそうかといえば、まず、ニューヨークは「国際都市」であること。これは神戸が日本の国際都市であることと全く意味が別で、どこから来た人も、ニューヨークでは外国人だと思われなし、ニューヨークにいる限り、外国に住んでいるという感じが稀薄なことです。

奥さん方も、スーパーでの買物は英語ができなくてもいいし、一流のデパートも金さえあれば言葉を使わずに買物できる。近所の日本人の奥さんと誘い合わせて、車で日本食料品店で週一回買物にいけば、日本料理も不自由しない。

そのうえ、土曜の午後は大阪毎日放送制作のFMラジオが一時、引続いて大阪朝日放送制作のテレビも一時間。ニューヨークまで笑福亭仁鶴さんの大阪弁が追っかけてくる仕掛けになっています。

夕刊フジも当地でオフセット印刷して毎日配達してくれるわけ。もっとも、東京郊外吉祥寺のアパートの広告

を見ても仕方がないから私は購読していませんが。そのうえ、ある日本の会社に電話したら、いきなり英語でなしに「皆様におなじみの××会社でございます」といったのには驚きました。米人のお客がないはずはないのに。

もうひとつ。恥をさらすようだけど、自動車のロードテスト第一回で見事に落第して、次の試験日を申し込みにいったら、係の巡査さんが私の運転上の欠陥を親切に指摘したうえ、最後に「ワカリマシタネ」と日本語で念を押されたのにマイリマシタ。

こういう調子ですから、つい甘えてしまつて、英語の練習がおろそかになり勝ちです。だからセッセと、テレビのヴァラエティ・ショウの早口の英語を聞いて、水割り

を飲んでいる次第です。悪いことに会社からの帰り道に近い五十五丁目のブロードウェイと八番街の間にあるバーのママさんが大阪出身。神戸生れのマコちゃんというヤングレディもいて「なにをアホなことうとんねん」などとクダ巻いたりしているから、まことにダメな話です。

ニューヨークはさておき、この間ラガーディア空港からシカゴのオヘア空港、それから六人乗りのパイパーアズテク機でウィスコンシン州の「ブレイボーイ空港」

——これは例の雑誌の持っている空港——車でウォルワースという町の取引先へ日帰り出張しました。

インディアン・サマーの暖かい日ざしの中を、落葉が雨のように降るハイウェイを走っていききましたが、人口二千のこの町はいまやキッコーマン米工場所在地。日本人も二十家族近く。会社の方針で、まとまらずに散在して住んでいるそうです。

けったいなニューヨーク。そしてまた近ごろのけったいなアメリカの一面がここにありました。

(在・ニューヨーク)

神戸の古き良きまちなみ(六)

★北野町 遊歩道計画

〈神戸の古き良きまちなみ〉シリーズでは、3回にわたり、北野町、「シュエケ邸付近」(8月号)、「中華同文学校寮付近」(10月号)、「三本松史跡付近」(11月号)を紹介してきました。しかし、この間にも北野町には次々とマンションが建てられ、異人館のある美しい風景は、日々失なわれつつあります。このままでは早晩この美しい風景はなくなってしまうことが予想され、これを守る為には早急な対策が必要となっています。

新建では、歴史的、文化的、また建築的にも大変価値のある異人館の保存を中心とした北野町一帯の保全修景(単に異人館の保存のみではなく町全体の環境を良くする)を計画しています。この計画は当然のことながら北野町内の住民の生活や権利を無視しては成り立たず、人々の生活にとって、有用で価値あるものとして考えなければいけないと思います。今回は保全修景計画のなかから「北野町遊歩道計画」を紹介してみたいと思います。

北野町遊歩道計画

※目的 北野の散策道や緑道を連ねて、地区のまとまりを出すと共に、点から面への歴史的環境としての価値をたかめます。

※この計画は交通規制が前提となります。布引方面から平野方面への自動車の通行を制限し迂回させます。

※概要 左図のA地区「シュエケ邸付近」、B地区「中華同文学校寮付近」、C地区「三本松史跡付近」の三つのゾーンを結ぶ市民のための歩遊道をつくる。

●遊歩道に沿って

※A地区 シュエケ邸付近

シュエケ邸、門邸は現存する異人館のなかでも最も美しい外観をもった建物です。前面の道路は交通規制によって広く使用できるようになるので、道路北側に樹木を植えます。この樹木で北側のマンションや景観上好ましくない建物を隠すやくめをさせます。

※B地区 中華同文学校寮付近

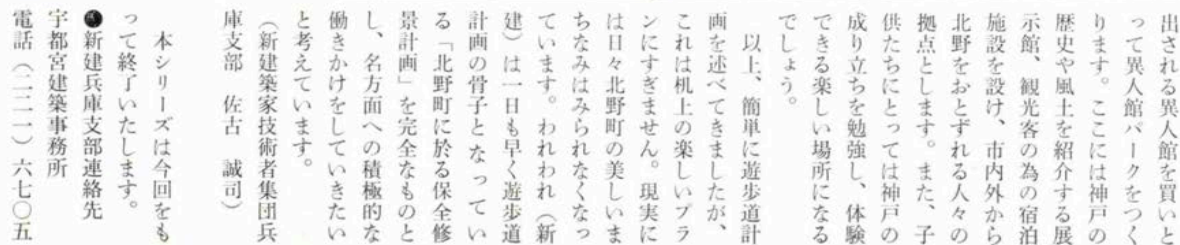
北野天神下のこの付近は、山田邸、小林邸、BEAH邸が残っています。北野天神下は、この遊歩道計画の中で最も眺望の開けているところで、現在建っている景観上好ましくない建物を移転して、後地に異人館風の休憩所をつくります。この休憩所は市街地からもよく見え、港町神戸のシンボリックな建物になるはずです。

※C地区 三本松史跡付近

北野天神から、東へ約百米のこの地点にも、アメリカ領事館舎や、カロリン・パーバク・モラー邸など、数棟の異人館が残っています。そして旧ハッサム邸後地付近には、かなり広い空地があります。

計画ではこの空地に、古くなった異人館や売りに

(点々の個所が遊歩道)





動物園飼育日記

— 91 —

亀井一成

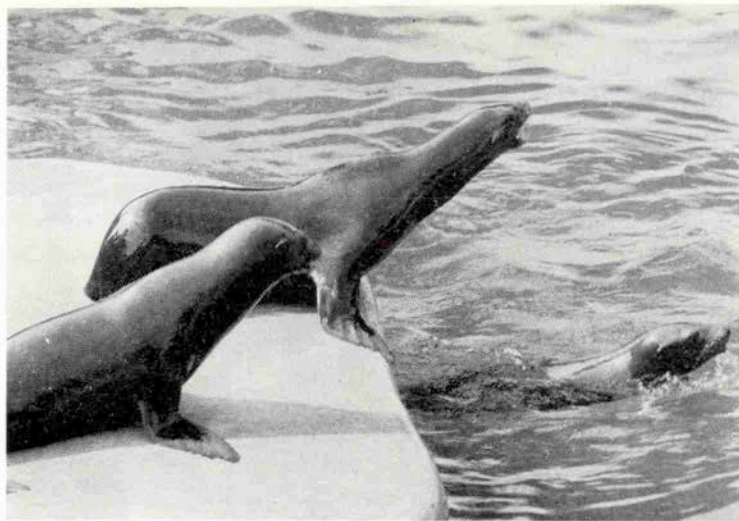


ないしよ話シリーズ〈12〉

動物園デイナータイム

動物家族の社会構造、つまり群のしきたりや「家庭の事情」を知るには、食事どきをのぞくことが一番いい。人間社会では「無礼者め」と叱られるかも知れないが、「色気に喰気は何んとやら」で、ともかく空腹になったときにこそ、生地のままの生態をのぞかせる。たとえ動物園という特殊な条件のもとでも、その片りんを見せるのである。

しかし、動物園の食事時間は、肉や魚を食べるものは午後四時の一回。キリン、カバ、サイ、ゾウに類人猿など、草や野菜に果物を食べるものは午前九時と午後四時の二回食と、きめられた時間に与えられるものだから、どうかすると、彼等自身の「体内時計」での生活をくるわせ



アシカの巨漢ボスは力づくで食事の独りじめ、メスを押しのけ喰いつくす。

ることもあるのだが、そうした生活リズムについては稿を改めるとして、ここでは食事どきにみせる「ご家庭のしきたり」をのぞいてみよう。

ふつう動物舎は運動場と寝室とがあって、朝は運動場に餌を置いてやり扉をあげると動物はいつせいに駆け出る。そこで空っぽになった室内をきれいに掃除しておくわけで、夕食はその逆、餌を入れてから扉を開けてやる。係員の姿が見えてから「配膳」が終るまでにかなりの時間がかかるものだから、早く食べたいばかりに、奇声をあげ争っているものもある。それが、いったん扉を開けると態度が一変するのだ。

亭主関白、猿類一家

階級性のきびしい猿類一家では、まず、あるじが手をつけてから順位にしたがって餌をほおばるのだが、「配膳」された室内にとびこむのが、また順位制にしたがっている。毎日のことでも、開けた扉に何んの警戒心もたず、かけこみ馬鹿な者はいない。まず、チラッと顔をのぞかせ辺りを凝視したあと、のそりとして入ってくるのは必ずボスザルである。そのボスに続いて一群が入ってくるかと思えば、メスや家来はボスの合図を外で待っている。ボスが安全を確かめたら再び外に出てくるのだが、そのときのサインが見逃がせない。そのボスが、ひょいと一番のごちそうを「つまみ喰い」して口にくわえているかどうかである。つまりご主人が「はし」をつけたしるしであって、それと分ると、家族一同、こんどはそれこそ我を争って室内にかけこむのだ。しかも、そのボスは子ザルやメスザルが残っていないかあらためたと、ゆつくり最後に入ってくるのである。

女丈夫トラやヒョウ

一方、トラやヒョウなどは、音もなく身がまえ、さっととびこんでくるのは大抵がメスである。それにひきかえ、ライオンだけは例外。がむしゃら力にものをいわせオスがおどりでこんでくるのだ。しかも盛り分けられた肉をかかえこむようにむさぼり喰う。あとからのメスには

別に投げこんでやりたくなるくらい、おやじさんに多くを食べさせているのだ。野生ではメスが餌の捕獲に出かけ、くわえ帰ってきた餌物に、待ってたばかり食べはじめるのがオス親と子供ライオンたち。やはり、こうした野生の片りんをのぞかせているのであろう。それにひきかえ、オスとは発情期以外は全くの別居、單身仔獣を育てるヒョウやトラは、その生活力の強さをのぞかせ、

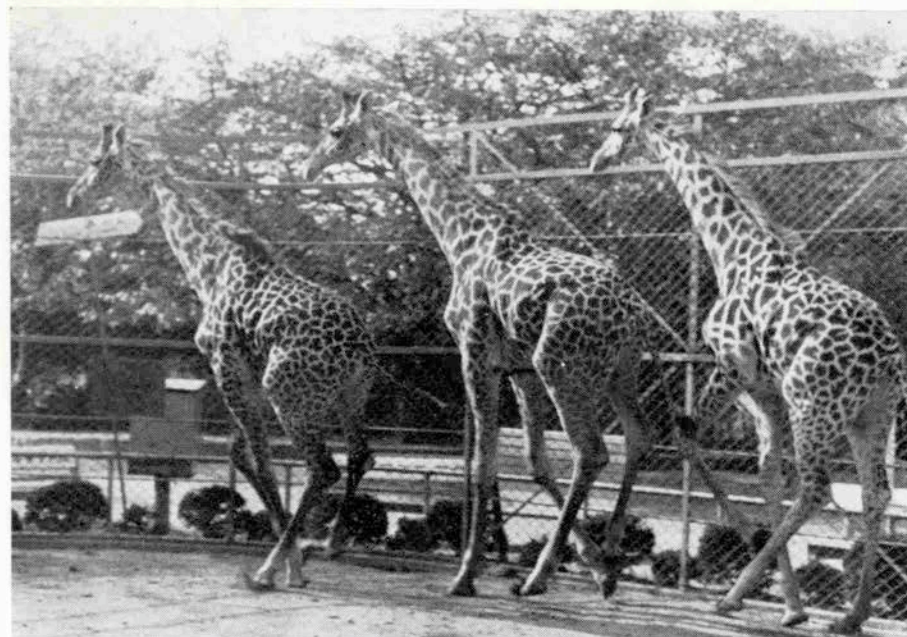
オスを寄せつけず餌にとびつくのである。それに、せっかく盛り分けた肉をひと切れくわえては、そしてあとずさり、部屋の隅にひそむようにして食べる姿にもジャングルに身をひそめる日蔭暮しがしのばれてくる。

うるわしい大群棲家族

それにひきかえ、なんともうるわしいのが、群棲するキリン、カンガルーにあの美しい紅色のフラミンゴたちなのである。与えられた餌に争うこともなく、いっせいに寄り集った彼等は、顔と顔、口と口とをつき合せながら、ゆっくりほおばっては、独り独りがひょいと首をもちあげる。無防備な食事時こそ敵に襲われる危険のあることを心得た彼等は互いに辺りを警戒しあっているのである。しかも餌をついばむその群は、ゆっくりとはいえ、外のものは中へ、中のものは外へと、しぜんのうちに餌場をゆずりあっている。それにフラミンゴは、この方がうまいゾ」と言わんばかり、舌つづみとも聞える声を出し、みんなに知らせあいながらのディナータイムである。

巨漢ボス、アシカの食欲

また、同じ群棲するものでも、アシカとなると、メスや配下のオスは気の毒なくらい。力づく、巨漢のボスが独りじめ、陸でも水中でもメスを押しつけ喰いつくす。一皿三〇円也のアシカ用餌を投げては投げて、あのデカイオスめがノと叱咤されても、彼はなお喰っては巨体を育てるのだ。しかし、それが夜ともなると、その巨漢のボスを中央にメスがぐるりととりまくように、びたりからだを寄せつけて眠っている。なんとそれはうらやましき情景である。つまりそれが、より強い体力と気力、それに「性力」をもって次の世代維持をつらぬくことになるのである。



群棲動物のキリンは食事時にもゆずりあいを見せるうるわしい家族

MAKE UP WITH ROYAL

秋から冬へ

ディオール、カルダン、サンローラン
のセルロイド枠にて
舶来、国産のオール・メタル・フレーム
よりよく装って下さい



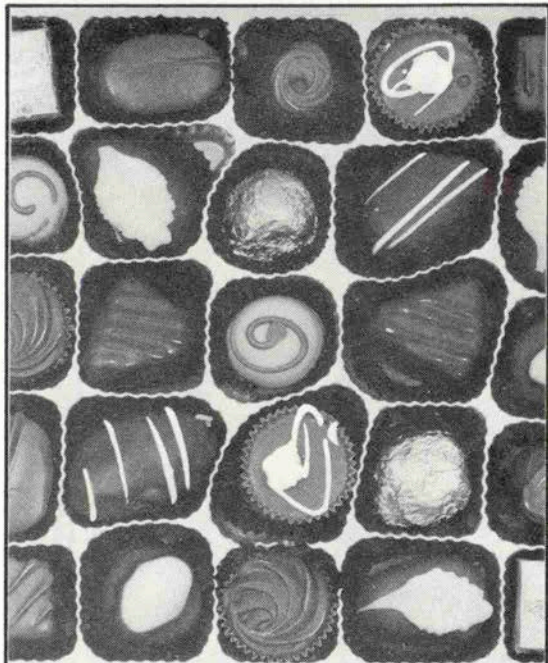
 神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎(321)1212代表

三宮店・さんちかタウン ☎(391)1874~5

元町店は毎水曜日がお休みになりました

三宮店は第3水曜日が休みです



ひとつぶ、ひとつぶゼイタクにつくられた手づくりの味

HAND-MADE
TRADITIONAL CHOCOLATE
AND DIGNITY

ゴンチャロフ
Goncharoff



アサヒビール特約代理店

酒類調味食品問屋

⑧ 神戸酒類販売株式会社

本店・生田区中山手通1丁目76

TEL (078) 321-0201 (代表)

支店・西宮・垂水・兵庫

呉井陳蔵

みよーや

神戸店 大

丸 前

電話神戸 (331321) (三四八番) (代)

大阪店 阪神百貨店三階

電話大阪 (345) 九五八四番

姫路店 やまとやしき百貨店四階
電話姫路 (23) 一二二一番



★神戸の集いから

□ コート・ダジュールへどうぞ

十一月十三日、午後六時から神戸クラブにて、フランス政府観光局の主催によるレセプションが開催され、会場には外人も混じって五六十人が集った。ニース市長のジャック・メドサン氏はあいさつのなかで「コート・ダジュール地方は美しいまちと素晴らしい自然に恵まれています。観光的要素は満点です。日本のみなさんがこの地方へ来られることを期待しています」とPR。クイーン神戸から花束を贈られてニッコリ。このあと、この五月にニース市へ行った神戸放送児童合唱団のコーラスなどが盛り盛況であった。



ニース市長ジャック・メドサン氏を囲んで

□ モダンジュリー25人展

関西在住の彫金デザイナー25人が集まり、十月二十日から一週間北野町のブティック、ブランドウブランで展覧会を開いた。展覧会に先立ち、出品デザイナー25人が一堂に会し、北野クラブでオープンングパーティがにぎやかに催された。

熊谷皓之、坪文子、伊藤隆、影山睦子、川上賀也、窪田敦子、神田宏、佐々木正子さんから関西彫金デザイナー25人の会の主催によるもので、展覧会への出品は二五〇点、会場での即売も行なわれた。



集まったモダンジュリー25人展のメンバー

□ 春木一夫／歴史散歩・灘五郷出版記念パーティ

神戸在住の作家、春木一夫さんが創元社から「歴史散歩・灘五郷」を出版、十一月十三日午後六時から、平家物語を聴く会主催による出版記念パーティが国際会館五階小ホールで開かれた。

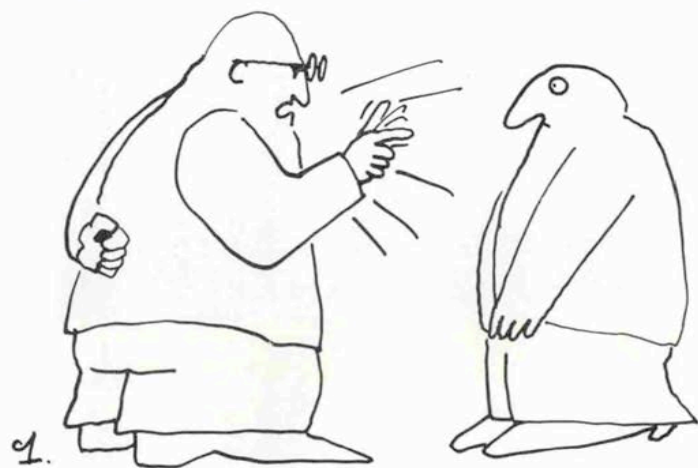
春木さんの暖かい人柄、巾広の交遊関係を物語るように会場には多くの友人、先輩後輩がかけつけ灘から届いた酒樽から酌まれたます酒で乾杯、終始なごやかな雰囲気の中にパーティは進み、春木さんの興に乗った「黒田節」には会場じゅうが湧いた。



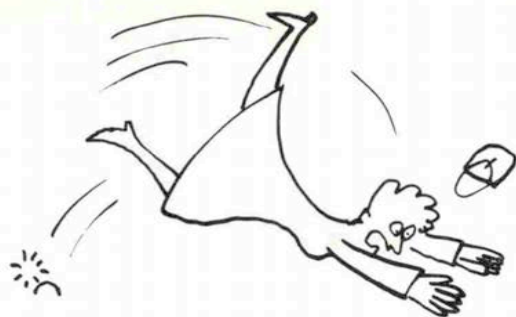
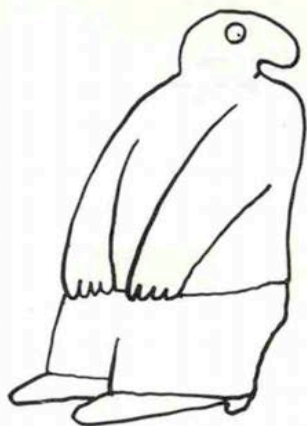
春木一夫さん出版記念パーティ

パントマイム・ジュンズ

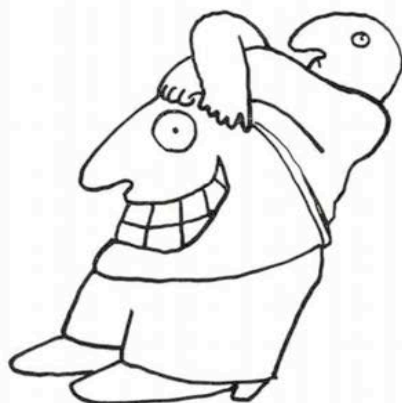
12 腹の中 ★岡田 淳



1.



2.



— J —



淀長立見席 23

日本と世界の若者映画

淀川 長治 〈映画評論家〉



パタフライはフリー



心

どれくらい題をつけてきやりましたので、困ってしまいました。が、いま「若者映画」を見せて一番面白いのはアメリカだすな。日本は「陽は沈み、陽は昇る」なんて、題名だけは地球まる呑みのごつい哲学映画みたいなのに、その映画みたら日本のけったいな若もんの勝手なお話で腹が立ってしもてからに。市川崑の「股旅」はそれでも若者がアホのお茶づけみたいに悲しゅう描かれてまあ若者の哀れだけはよう出てまし

たけど、なんやさびしいて。最近、新藤はんが夏目漱石の「こころ」なんてのを映画化されはって「こころ」が映画はその題名も「心」になって、こわい映画をまたしようこりもなく作りはったんかと思うたら、二人の若者と一人の娘のフランス映画気どりのまあどうでもええやないか、みたいにいとおなる心のしんごく劇で、大正三年のころに書かれたこの時代が映画は今日から十年前の話となるとそこに時代の感覚のちがいがやっぱり出てきてしもて、あんな下宿屋きょうびあらへんということが第一ひっかかりまして、とにかくなんやもやもやと恋に苦しむ若者がおかしいて。

そんなわけで「日本と世界の若者映画」(えらい題でんなあ)、そういうことになりますとやっぱりアメリカ映画の「パタフライはフリー」ちゅうのは金持ちの母ひとり息子ひとりの若もんが、それがぐくらで、それで自立しようと一人で下宿すまいして、作詞作曲家になろうとはげみ、「男の出発」の十六歳の男の子はどうにかして一人まえの牧童になろうとこれも母にいがふくめて牧童仲間に加えてもらい、さんざん苦勞をなめて大人の世界をどうやら悟って、母のもとへ大人に成長した心になつて帰ってくる、そのゲイリー・グライムスがまた清潔ないい子でしたなあ。

「ジョニーは戦場へ行った」これも五体つぶされ目も鼻も足も手もない若者が苦しむその心に、神の目と神の



ラスト・アメリカン・ヒーロー



オーノ ラッキーマン



アルフレード・アルフレード

足がしのびこんで可哀想なのとおりこして厳しゅうで涙があふれて、やっぱりアメリカ映画の若者映画には「生きる」ことに執念があつて、もう生きるのいやや死んでこましたるか、そんな映画はまあないでんなあ。

これがイタリアとなるとだいぶ変わらまして「ブラザー・サン、シスター・ムーン」のあの若き日の聖フランチェスコ。宗教がこうもきれいに語られると池田大

作の「人間革命」映画化もゴチャゴチャして、いかにも人間臭い主人公を考えるとそれが舌にねばついで。それでイタリアの「アルフレード・アルフレード」となると、これは

女恐怖症のくせに厚かましい女好き

で、これがまたイタリア臭うて、女がこわいならやめときゃいいのに、やっぱり二度目の結婚のそのタカサゴヤの直後げんなりするこの若者。まあイタリアも俗世間の若者を描けばこのように正直に気どらぬところがよろし(す)。

これがフランスとなりますと「上級生」のお色気の可愛さくらいでお茶にごして「太陽がいっぱい」や「いと同志」のあのころの元気のうなつてフランスは今あきまへん。それよりもイギリスです。イギリスは「if もしも……」なんてこれら学生群像を見せたと思うたらこんどはその同じマルカム・ギョーム・マクドゥエルを使うて「オーノラッキーマン」という調子のええ若者が、自分は調子がよくて巧いぐわいに出世してると思ってるうちに、なんや人を見てもだんだん笑えんようになって出て世の入口でげんなりしてしまうその皮肉。イギリスは若者に残酷ですわ。

というわけでアメリカは「ジーザス・クライスト・スーパースター」を映画にして、このキリストが、大人が今日の若者をにがりきつて見つめる、その若者の怒りと悲しみと誇りと反抗をひとりて背負ったみたいなワカモノ・キリストで、これがまたロックのリズムで歌って、もう顔負け。

まあ若者映画の、これ代表選手というところだしやらかなあ。

まだあった。これもアメリカの「ラスト・アメリカン・ヒーロー」なにがラストか知りまへんけど親父が酒の密造で一年の禁固刑、その父への仕送りのため息子は車のややこしい決死レースに出場して命を投げだして金を掴もうとしますねん。やっぱりこいつも「生き抜く若者」映画。

日本もここでスカッと胸のすく若者映画が一本くらい欲しんなア。

なに？ だいいち今の日本にそんな若者いやはらへんなんて、そんなん殺生やノ

女体百景

《17》

H・ジュニア

え・浅野 俊一

便秘女

ボンドガールそのけのモデルのK子は、仕事場で、

君は「神秘的だ」とか、君は「悪魔的だ」とか、よくいわれるのですが、彼女にはその理由がよくわかりません。

しかし、H先生は、その秘密は、「便秘」にある、といわれます。

便秘のために生じる不健康な陰影が、何ともいえない実存の根源的なげりを、彼女の表情に与え、彼女を蠱惑的にしているのです。先生の説では、彼女の体に悪魔が住まずに、便秘が住んでいることになりました。

「先生！ 私の手相見て？」

「うーん！ 成程！」

「感心してんと、早うなにかいって！」

「ハハ……」

「笑うてんと、早う、先生！」

「君は、便秘しとるやろ？」

「あつ！ わかりますか？」

「ほろかすや！ 便秘したら、君は短気になり、かっとなったら、何するやわからんような人やで！」

「私、ほんとにそうなんです！」

「何日ぐらい、便秘するの？」

「四日ぐらい！ 苦しいも何も、何見てもいやになつて、吐きそうで、何にも食べられへん！」

「そら大変や！ サルトルの嘔吐やな！」

「私、小さい時、大きな注射器で、お医者様に、かん腸してもろてたこと覚えてるわ！」

「今は何か薬のんでるの？」

「うーん、飲んでるけど、あんまり、これいうて、ええ薬が……」

「ないやろなあ！ ようきく注射はあるんやけど！」

「御注射ですの？先生！ 教えて！」

「その中に、教えたげる！ へへ……」

H先生の、H流「体相学」による鑑定はこうなのです。K子の生命線が、下へ行くほど、うすくなっている。この場合、彼女は下痢症か、便秘症ということになるが、彼女は内股だから、間違いなく、便秘症と判断出来るということです。逆にがに股なら下痢症という訳です。

内股か、がに股か見分ける法は、自動車を運転させて見れば一番よく分る。内股女はアクセルやクラッチを踏み込む足先が、内側を向いているということです。要するに便秘女は、内股女だというのがH先生の説です。

同じすらりと背高く、やせていても、がに股女には、ファニーフェイスが多く、内股女には、鼻の肉の分厚く、目鼻立ちのはっきりした美人型の顔が多いといわれています。昔の美女は、顔にあわせて、少しでも女らしく見せようと、内股に歩いたとも思われますが、それよりも、便秘がちのために、少しでも尻の穴をひらけようと、内股になったのです。



便秘女は、生来、後の穴のしまりがいいのだから、前の穴のしまりもいいと、H流休相学では見えています。勿論、反対意見もあるようです。

かの有名な森繁久弥大先生は、外股女はしまりがいいが、内股女はしまりが悪いとおっしゃっています。五味康祐先生の名著「人相教室」の中で、真偽の程はわからぬがと前置きして、森繁説が紹介され、五味先生も同調しておられます。

その理由として、外股女は、あの部分を頂点にA型に脚が開き、内股女は、O型に脚が開くから、つけ根のあの部分がゆるみ勝ちというのです。これは、余りにも幾何学的な外観にとらわれた機械説で真実を見失っている説ではないでしょうか？

両先生は、まだ便秘症の内股女に出会われたことがないのではないのでしょうか？

外股女は、下痢症で、本来、けつの穴のしまりが悪いのです。後の穴に気をとられていては、セックスを楽しむ処ではないはずです。前もいはずがありません。森繁先生が、しまりのいい外股女に当たったとすれば、一生懸命下痢をこらえる習慣が、前の穴にも影響した、たぐい稀な後天的よほどの努力家だったのでありましょう。

逆に、内股の便秘女は前もうしろも、元来しまりがよすぎて便秘しているのですから、下痢症の外股女のように努力を必要としません。試みに、便秘女の肛門に指を入れて見て下さい。その収斂作用の強いこと強いこと。前の穴はおして知るべしです。

要は、理論は理論。百聞は一見にしかず！

「先生！一度、野次喜多ドライブしません？」

という彼女の申し出をいいことに、愈々、H先生のテスト旅行と相成りました。

「どこ行こ？」

「お魚食べに行きましょか？私、お魚大好き！男とお魚どっちとるいわれたら、私、お魚とる！」

「僕も！魚と女とやったら断然魚や！」

「よういわはる！ええかいな！」

「ハハ……まあええがな！」

「ほな、先生！一度、鳥取へかに食べに行きましょう！」

師走の一夜、遂に二人は山陰の港を見下す、かにの宿に着きました。

旅館の足元を日本海の荒波が洗い、遠くの山肌は、処々、雪で薄化粧しているのが夜目にもぼんやり見えます。

炭火が真赤に燃え、ブカブカの丹前の中で、酒気を帯びたK子の白い肌がピンク色に染ります。彼女の内股テストの成績は、最高点に近いものでした。

翌朝、K子は早く目覚めました。明け始めた大海原を、トイレの窓から、眺めながらK子は、久方ぶりに、気持よく排便したのです。

H先生が、いつか教えたげるといった「便秘によくきく御注射」という言葉をぼんやり想い出しながら……。



★レストラン「ソネ」が

大きくくなりました

中山手通一丁目、目石ガソリンスタンドの山側にあるレストラン「ソネ」がこのたび改装され、10月25日



広くなったレストラン「ソネ」

よりオープンした。

今までの倍ぐらいに広くなった店内には立派なオーディオルームが備えつけられ、毎日の生演奏の合間にジャズが楽しめるのがご機嫌。仕事が終ったあとで音楽を聞きながらグラスを傾け、ホッと一息つけるレストランで、音楽の好きな人にはうれしいニュースだ。

P・M 5:30/A・M 2:00 年中無休
神戸市生田区中山手通一丁目35
TEL:三二二二五五七〇〇九

★新鮮な生ものをどうぞ!

炉バタ焼

「六角亭」オープン

野菜や鮮魚などを毎日中央市場から直送してお客の目の前で料理をして食べさせる「六角亭」が味覚の秋の10月29日中山手一丁目にオープンした。この店にはしむらこヒーの経営者川瀬さんのアイデアで、船をこぐ櫓の形の入れものでお客の注文の品を料理して席へ運んでくれるのがおもしろい。「何を飲んでも食べても一品二百円。家庭の延長のような気持ちで家族づれで楽しんでほしい」とのこと。あなたもご家族づれでぜひどうぞ。

生田区中山手一丁目八
TEL:三九一〇二七〇
P・M 5:00/A・M 2:00 年中無休

★最後のお遊びは

「最後の時間」で!

神戸の夜のプレイ・スポット「最後の時間」のお遊びは当店で!とその名もズバリ「最後の時間」という名のお店がトアロードのケンタッキーフライドチキン



ダンスもできる「最後の時間」。

の二階にオープン。「盗賊の館」「悪たれ学校」にいたアキラ君、卓ちゃん達仲間が中心で、カウンタ―席と奥にボックス席もあり、ダンスも楽しめる広いスペース。バンド演奏や歌を聞きながら思いっきりゴーゴーも楽しめる。あなたの夜の最後の時間をぜひどうぞ

★美輪明宏12月19日

「井戸のある家」で唄う!

1周年記念を迎えた居酒屋家風れすとらん「井戸のある家」(生田新道朝銀ビル地下(31)5664)が、11月3日歌手の美輪明宏を迎えてシャンソンとワインとフランス料理の夕べを開いた。身近に美輪明宏の本もののシャンソンをきくと素晴らしい。愛のある人生の歌に心を打たれる。12月19日クリスマス前夜に再度来店する。会費は一万円(食事つき)。



美輪明宏

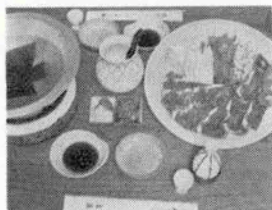
●神戸うまいもん
とドリンキング

★御食事処

楽 珍

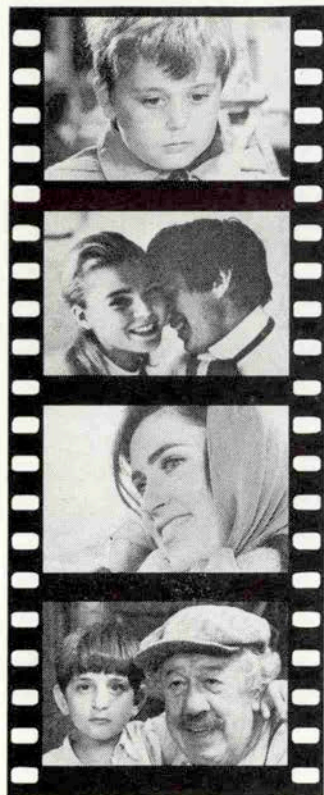
生田区北長狭通一丁目二十番地
三宮生田筋東側
電話三二一〇三三三

寒さが身にしみる季節に、鍋料理をみんなでついで食べる。幸せなひととき。鍋料理のメニューの豊富さ、値段の手頃さで若い人からお年寄りまで多くの人に利用されているのが、三宮生田筋東側にある「楽珍」です。



お座敷なのでくつろいで食事でき、落ち着けます。メニューもしゃぶしき、かにちり、魚ちり、てっちり、スキヤキとたくさんある。また、12月7日には「楽珍」の民芸風阪急三宮西口店がレインボー・プラザビルにオープンします。

営業時間午前11時30分〜夜3時
定休日なし



一年とは
喜怒〃愛〃樂のカクテルにて候う

★おしゃれをしたらサヴォイで飲もう！

カクテルラウンジ
TEL 331-2615
高架山側 テキの店北

SAVOY
サヴォイ



おいしさが
口いっぱい
ひろがる……
本場の味



- 三宮センター街柳筋店
TEL 321-3446・331-0572
- 新開地店
TEL 576-1191
- 平野店（平野市場内）
TEL 361-0821
- 三宮センター街サンブラザビルB₁
TEL 391-3793

ひとつの時に生きる二人のための
ロンジン・ペアウォッチ



ロンジンのペア・ウォッチは二人の心を結ぶ
ロマンチックな時計です。

最も種類がそろっているロンジンのペアウォッチ
からお好みのタイプをお選びください。

LONGINES

特約店



美甲時計店

元町店・元町三丁目 TEL331-1798

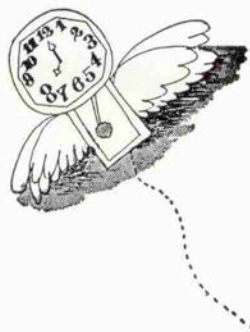
三宮店・さんちかファンシー・タウン TEL331-8798

LONGINES

Ref. 8331, ¥47,000

Ref. 8363, ¥47,000

神戸百貨会
だより



★「コスモポリタン」新装

オープン!

神戸において50有余年、手づくりのチョコレートとキャンディを作り続けてきたコスモポリタンが、コスモポリタンビルを10月28日にオープンしました。広くてゆったりしたチョコレート、キャンディ、ケーキショップそしてデイルームは明るくてくつろぎやすい。ボルシチ(¥400)、チーズ・プリンツェ(¥450)、イムベリアル・ラッシ



甘い香りの漂う「コスモポリタン」

アン・テイ(¥250)、コスモ・クラブハウス・サンドウィッチ(¥500)がご自慢の料理です。

★大丸地下2階に「カフェメルカード」オープン!



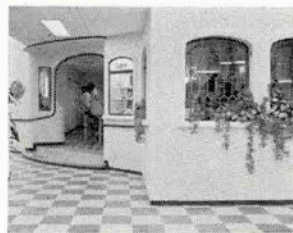
ないコーヒーのない「カフェメルカード」

各国のコーヒーが飲める喫茶店「カフェメルカード」——コーヒー市場という意味——を神戸大丸百貨店地下2階にオープンしました。店名のとおり、あなたのお好みのコーヒーがあるお店です。コーヒーの他に軽食も用意されており、買物のおついでにどうぞ!

★南欧風カフェ「オデット」

大丸2階にオープン!

チョコレートで親しまれているモロゾフが、神戸大丸2階婦人服売場に、南欧調で明るくまとめたカフェ



イキな感じのカフェ「オデット」

「オデット」をオープン。温いホットチョコレート(¥180)、ワインナーコ(¥180)、大型プリン(¥180)がおいしいです。

★ラウンドショップコウベ

有名専門店8店が企画する恒例のバザールが、12月3日(正后6時) 4日(午前10~午後6時)まで

明治生命ビル12階で開かれます。出品店は宝飾のタジマ、靴のヨシオカ、婦人洋品雑貨のスギヤ、きもののみよしや、ネクタイの元町バザー、洋傘・ショールのオカダ、ハンドバッグのシラサ、婦人服飾のエスターニユートンです。

物価高のおりに、いい品物が安く買えるこの機会をお見逃しなく!

●ショッパビックス

★品質で定評のある田崎真珠が11月26、27、28日とオリエンタルホテルの間に展示会を開きました。装飾して外出する機会が多くなる12月、1月のためにオーソンドックスな真珠はやはり人気を集めています。

★京町筋の神楽ビル7Fにあるレストランブランドウランからうらしいニュース。毎週木曜日には18で、J&Bスカッチウイスキー、各種フィズ、カクテル、ジン、ラム、ウオッカなどが飲めるんです。当日のレートを表示するようですが、ワンダラー・デーをうまく利用するために、木曜日は銀行へ電話することを忘れなく! (年内無休、AM11~PM11、駐車場有、TEL32111455)

★元町三丁目にある天鉄羅の店お可川が、神戸大丸店の新装完成を機会に新館7階に特別食堂お可川分店を開店しました。お家宴の天鉄羅はもちろんのこと一品料理もあつちます。営業時間は午前11時より午後8時半まで。大丸閉店後は西中央玄関のエレベーターが利用できるようになっていきます。

★大丸前にあるシャツの専門店神戸シャツに、暖かくて着やすいと定評のあるジャージーの新作が豊富に入荷しました。ハイセンスな神戸ッ子の紳士方は、ぜひお立ち寄り下さい。

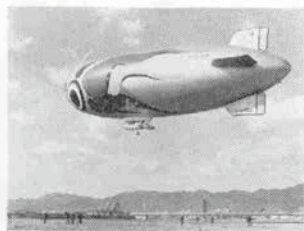
★三宮神社前の美容室リザベス、10月21日に創業25周年記念祝賀会を生田神社会館で盛大に開きました。また、この日に還暦を迎えた畑美久子さんには二重の喜びで、つめかたお祝い客に終始にこやかに応対されていました。花嫁シウウや中尾ミエの歌などがあつた楽しいパーティーでした。★夜景の見える北野クラブで12月21日から26日、Xマスパティが楽しめます。外人タレントの豪華ショーがあり、飲み物付き6000円(税・サービス料込み)。詳しくは23112251へ。

ポケットジャーナル



★青空高く飛んだ飛行船

ポートアイランドの砂漠の真中にボツンと長い間つなでいた大きなオメメの飛行船が10月下旬、秋晴の神戸の空にそのユーモラスな姿をポツカリと浮かべた。今年二月下旬ドイツから部品が到着し、ポートアイランドの格納庫で組み立てられ、この夏岡本太郎氏のデザインで化粧をした飛行船は航空局の許可がおりないままさびしく待機していたが、この秋ファンワリと空を泳いで市民の目を楽しませた。試乗したイラスト



ポツカリうかんだ飛行船のユーモラスな姿

レーターの真鍋博さんは「イヤ、不安感など全然ないですね。実に快適ですよ」とこのユックリズムの飛行船にベタボレ。

十二月には東京で試験飛行を行ない、許可がおりれば全国の空を飛んで、忙し日本人の目を楽しませてくれることだろう。

★アメリカから帰ってきた南蜜美術特別展

今年一月からニューヨーク、セントルイス、ホノルルとアメリカで巡回展を開き好評を博した神戸市立南蜜美術館など所蔵の南蜜美術の名品が、半年ぶりに日本に帰ってきたのを記念して「南蜜美術特別展」がそごう百貨店で十月十九日から二十四日まで開かれた。十六世紀中ごろキリスト教布教のため日本を訪れたポルトガル、スペインから南欧諸国のカソリック教徒によってもたらされた宗教画や、日本とポルトガルの交流の模様を描いた風俗画な

ど重要文化財、重要美術品を含む約七十点が出展されたが「聖フランシスコ・ザビエル像」「聖ペトロ像」など徳川政府のキリスト教弾圧を逃れた貴重な作品ばかりであった。

★御影に香雪美術館誕生

朝日新聞の創設者、故村山龍平香雪翁の愛蔵品を集めた財団法人香雪美術館がこの秋完成し、十一月六日から一般公開された。

昭和八年に八十四歳で亡くなった香雪翁は美術品の蒐集に力を注ぎ、刀剣、仏画、骨董、茶道具などを集め、村山家に伝えられていたが、今年の十一月、翁の四十年祭を機会に美術館を設立し、これら的大コレクションを一般に公開することになったもの。



誕生した香雪美術館

同館の所蔵品は翁のコレクションのうち村山家から寄贈された重文十五点、重美九点を含む約三百点で、そのうち五十七点が「開館記念名品展」として十二月

誕生日 ありがとう 運動



★運動のしおり 購読者を募る

本運動では、機関紙「誕生日ありがとう運動のしおり」を季刊で発行しています。

最近号の主な内容は

三十一号 福祉教育

三十二号 普通児の中の障害児教育

三十三号 三十五号 重症児施設

の職員不足

三十六号 中高校保健体育科教科書の改訂問題

あなたも購読者となってください。

購読の手続きは

購読料年間百円（送料とも。季刊で年四回発行、一年単位で申込むこと）に、住所、氏名を記入して本部へ申込んでください。

あなたのミニコミとして育ててくださるようお願いいたします。

★誕生日ありがとう運動とは
精神薄弱問題の啓発運動です。誕生日のお祝いの中から意識的に百円節約して献金する。各家庭でこの問題について話し合う機会をもつ。

これを手がかりとして、わたしたちすべてが精神薄弱児（者）を

あなたたかく包む雰囲気を広げると同時に、ひとりひとりのかけえのない生命について思いをめぐらせ、年に一度の誕生日を有意義にしようという運動です。

誕生日ありがとう運動本部

神戸市皆合区御幸通八の九の一

神戸国際会館一階（郵便局の側）

電話二五一八六一内線三一六



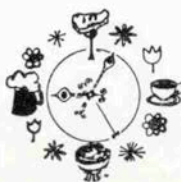
野口武彦さん

井氏の忌日にあたる十一月十四日、受賞式があった。野口さんは昭和十二年東京生まれ。早稲田大学文学部卒後、東大大学院を経て、現在神戸大学文学部助教授。

「三島由紀夫の世界」「江戸文学の詩と真実」などのほか小説集「洪水の後」「収穫の年」がある。

★垂水の海をモチーフに「青い海」を踊る若柳吉由二
本誌主催のブルーメール賞の第二回古典芸能受賞者

花時計



★文化ホールの催物

神戸の文化ホールも大ホール・中ホール・小ホールと三つのホールが完成し、神戸の文化の拠点となりつつある。

これから文化ホールの運営についての模索がはじまることと思う。当然のことながら国際港都神

若柳吉由二さんが、十一月四日(日)神戸国際会館大ホールで、ブルーメール賞にちなんだ新作長唄「青い海」を発表した。

作・富田順三、曲・杵屋佐弥吉、作調・藤倉昌弘、振付・若柳吉由二で、垂水の海辺に立ち、須磨明石を万葉の歌をよみ込んで初り遊女塚の悲しい話を、三味線と鳴物だけのパントマイムで見



「青い海」を踊る若柳吉由二さん

戸にふさわしい折目正しい画期的な催物を是非実施してもらいたい。決して権威主義的な催物を期待するものではない、文化的レベルをよくみきわめてしっかりと密度の高い自主的なものを願いたいということである。

その点、兵庫県が近代美術館の運営で見事に成功させている。

いま、全国的にも美術館の水準でいえば、兵庫県の近代美術館は第一級の折紙つきであり、美術

せ、最後は、垂水を行く大名行列、海神社の秋祭り、そして元の垂水の浜にたつ吉由二さんにもどるといふ素踊り形式の力作だった。

★残せ神戸の良き景観

新建築家技術者集団兵庫支部(代表宇都宮隆夫氏)は、先に行った神戸の景観に関する百人アンケートをもとに『都市と景観』と題する報告書を出した。「よい景観を急速に破壊していくものに對する憤り」が基調となっており、単にアンケートの集計解説にとどまらず、よき景観保存のため独自のプランも提出されている。週刊誌大一三〇頁、千部発行、頒価八百円。申込み先 葺合区御幸通3の14番二四二一―六七〇五

家も美術評論家もそろって推賞するようになっていく。――これが大切なことなのである。自主的な企画でしっかりと積み上げてきた成果なのである。

文化ホールでの催物でもぜひともこういった路線を進めてほしいものだ。

やけに総花的なものではなく角度のある企画を市民に提供してもらいたい。

△Y△

オール関西

☆新しい関西を創造する総合雑誌



〈12月号予告〉

☆グラフィック「女の四季」奈良岡朋子

「万葉記」⑨大養孝

「And His Ladies」内海重典

「先斗町の芸妓衆」

「私の散歩道」坂井時忠

昔川月華、六条尼

☆特集 阪急三番街

☆連載対談 小松左京

☆連載対談 会田雄二

☆激動のアラブを行く 林 辰彦

☆大阪芸術大学の可能性をさぐる 林 辰彦

☆「織田作之助伝」②③ V・工芸

☆「競馬酔狂連」⑩ 大谷晃一

☆「大阪物語」④ 新橋遊吉

☆「夕ぐれに苺を植えて」 石濱恒夫

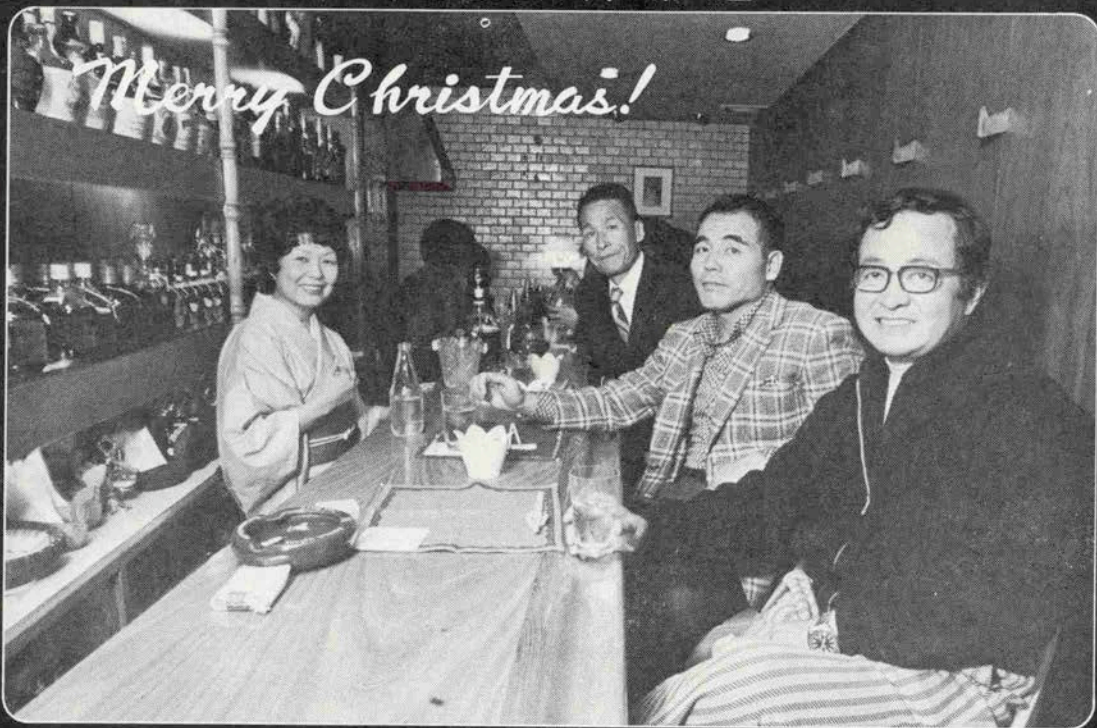
☆「タぐれに苺を植えて」 ③足立巻一

☆新連載 フランセス小嶋

月刊 オール関西編集部

大阪市北区梅ヶ枝町八〇
梅新東ビル七階
TEL03-364-2434(7代)

千里と御常連



今宵の御常連は、オーシャン・レイシングヨットの合田 督さんとそのオーナーシンジケート（ワントンクラス《アルテミス号》、クォータートンクラス《ブルーアルテミス号》所有）の井上 透（スポーツニッポン新聞社）と塚本 修（長瀬産業）の皆さん。師走の風も何のその。ママをかこんでヨットの話がはずみます。

CHISATO

阪本 千里

生田・東門筋東新ビル地階

☎ (331) 4 7 3 0

半又鮎



神戸三宮生田ノ社ノ西 電話(331)0935

おすし
てんぷら



栄
彌



営業時間
A.M.11.30~P.M.9.00

本店 大丸前・三宮神社東
TEL(331)5772
支店 さんちか味ののれん街
TEL(391)5233
(毎週水曜日休み)
(第3水曜日休み)

MERRY CHRISTMAS

やっぱりうまい
むさしのとんかつ

三宮
ムサシ

でんわ・

321 321 331 — 三三三
— 〇六三四
— 〇六三五



ハイセンスの紳士服で最高のおしゃれを!

三恵洋服店

元町4丁目 TEL(341)7290



炭やきステーキ

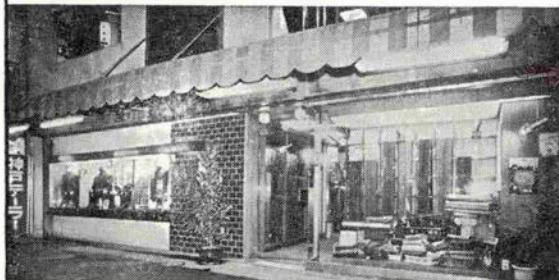
六段

STEAK 2,200円
BARBECUE 700円
しゃぶしゃぶ 2,400円

12:00AM~9:00PM

元町3丁目中突堤筋 ☎(331)2108

高級紳士服専門店
神戸テラー



さんちかメンズタウン TEL (391)0388

生田区北長狭通2(阪急西口) TEL (331)2817・3173

MERRY CHRISTMAS

ヤタナカオ

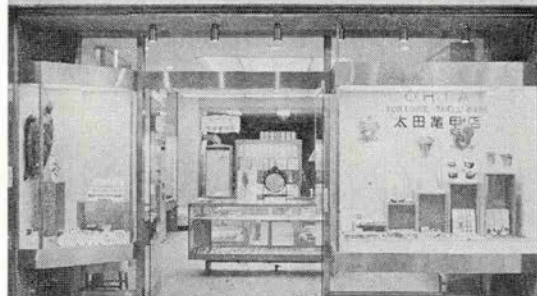
ハイカラの伝統生きる

高級洋品雑貨



☎ (331) 553705
元町三丁目

太田鼈甲店



べっ甲美術品とアクセサリーの専門店

太田鼈甲店

元町1丁目 TEL (331)6195